

2019年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」  
新潟市地域セミナー 報告書

|       |   |
|-------|---|
| 日時    | 2019（令和1）年8月6日（火）14：00－16：10  |
| 会場    | 新潟市白山浦庁舎5号棟3階会議室1   |
| 参加者   | 13名（新潟市教育委員会2名、推進校担当者10名、日本体育大学1名）  |
| プログラム | <p>14：00 開会挨拶<br/>新潟市教育委員会学校支援課 課長補佐 山田哲哉</p> <p>14：05 全国展開事業の趣旨等について<br/>日本体育大学 特別研究員 秋和真澄</p> <p>14：50 休憩</p> <p>15：00 事業説明<br/>新潟市教育委員会学校支援課 門倉純一</p> <p>15：10 グループワーク<br/>持続可能なオリパラ教育について～各校の実施計画をもとにして～</p> <p>16：10 閉会</p>  |
| 内容    | <p>はじめに、本学より事業概要、教材、実践事例、アンケート調査について説明を行なった。新しい取組として実践を行なうよりも、既存の教育および取組を活用し、推進校担当者が負担を感じることなくオリンピック・パラリンピック教育を実践していただくよう伝えた。</p> <p>続いて、新潟市教育委員会より、新潟市事業計画、推進校事業計画の作成、報告書の提出、講師派遣、支出経費取扱いについて説明があった。講師派遣は、地元のサッカーチームおよび車いすバスケットボールチームにご協力いただけることが決定しているが、事前事後学習を含めた継続的な実践にさせていただきよう伝えた。</p> <p>グループワークでは、①各校での実施予定、②できそうなこと（オリパラに関して）、③どんな子どもに育ててほしいか、という3点について意見交換を実施し、最終的に各グループで話し合われたことを共有した。パラ用具の購入費、レンタル先などの意見がどのグループでも挙がっていたため、「I'mPOSSIBLE」にて身近にあるもので用具を代替する方法が紹介されていることを伝えた。また、教育実践については、ねらいを明確にして実施すること、学習した内容は地域や家庭などに発信し、新潟市全体のムーブメントとなるように伝えた。</p> |



事業説明：門倉氏



グループワークの様子

